

会 議 録

会 議 の 名 称	令和2年度社会教育委員会（第3回）	
開 催 日 時	令和3年3月17日（水） 15:30～16:50	
開 催 場 所	宍粟防災センター5階 ホール	
議長（委員長・会長） 氏 名	委員長：中村美代子	
委 員 氏 名	（出席者） 中村美代子、宮脇昭介、船積攝子、山木康子、 福田洋平、志水修、田路賀之、前野良造、 小林琢哉、清水兼男	（欠席者） 田中美由紀 岡本浩 平瀬明彦 岡西清治
事 務 局 氏 名	西岡教育長、大谷部長 （社会教育文化財課）水口課長、岩井館長、原田館長、宮辻 （生涯学習事務所）小坂所長、菊元所長、下多所長 （市民協働課）小河課長 （人権推進課）西田課長	
傍 聴 人 数	なし	
会議の公開・非公開の 区分及び非公開の 理 由	<input checked="" type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 非公開	（非公開の理由）
決 定 事 項	（議題及び決定事項） ・第2期社会教育振興計画の策定について ・社会教育（令和元年度事業）事務事業評価	
会 議 経 過	別紙のとおり	
会 議 資 料 等	会議次第 ほか	

(会議の経過)

発言者	議題・発言内容
事務局	<p>1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 第2期社会教育振興計画の策定について (2) 令和元年度分事務事業評価について</p> <p>(1) 第2期宍粟市社会教育振興計画の策定について 新たに第2期を策定予定。計画の主旨は、市民一人一人が共に学び支え合える生涯学習社会の実現を目指して、地域の特性を活かした社会教育の総合的な企画を展開する指針として策定する。 計画の策定について、社会教育委員のみなさまを中心に策定し、専門家の意見を聞いて計画に反映させたいと考えております。アドバイザーとして兵庫大学の副学長である田端和彦教授に依頼。 (2) 社会教育令和元年度の事務事業評価について 一宮市民協働センターが整備され、機能が集約し、皆さんに利用しやすい環境になって地域の交流拠点として活用されているものの、千種、波賀については今後協働センターとして整備されていく中で、既存施設の老築化に伴い十分な修繕などの環境整備ができていない点がある。 人権教育の推進について、市内の156自治会のうち100自治会で人権学習に取り組んでいる。 家庭や地域学校園所と連携した子どもと青少年の学習支援について、地域ボランティアの確保が課題ではあるものの、地域や学校園所と連携を取りながら異年齢交流や居場所づくりの取り組みが実施できている。 読書活動推進計画は整備目標を定めており、蔵書数の目標値に達している。 歴史文化遺産の保存整備と調査研究の推進について、寄贈を受けた資料については目録を作成し、保存箱に収納整備して歴史資料館に保管しており、資料の活用については市民を対象とした古文書講座のテキストとして解読実習を行い、古文書解読の人材育成に取り組んでいる。 スポーツ関係は、ラジオ体操、市内のウォーキングの設定など、またしーたん通信、それから広報での掲載など積極的に推進している。</p>
事務局	
委員	<p>市内のウォーキングコースは現在何コースぐらいあるか。</p>
事務局	<p>市内で25地区28コースです。</p>
委員	<p>なかなかいいアイデアだなと思うが、周知しきれてないのでは。例えば史跡だとか、何か見るところも含めて紹介しては。</p>
事務局	<p>ご指摘のとおり、そういった部分を含めて今から検討していく。</p>

委員	今年は雪が充分にあったが、学校の子どもたちのスキー教室の実施状況はどうだったか。
事務局	全小学校で実施予定だったが、バス移動に感染リスクがあるということで、今年も12校中、1校が地元で開催した以外は全部中止の状況でした。
委員長	せっかくスキー場があり、子どもたちに一度でもいいからふれあう機会があればいいと思うので、ぜひ実施してもらいたい。
事務局	コロナの状況もあるが実施を検討していく。
委員	何か図書館の活用講座ができないか。各館毎にそれぞれの地元で即したテーマを決め、その資料とか本を集めるようなことはできないか。
事務局	他の地域の図書館では、そういったところに活路を見出しているところもあります。そういう情報をいただけたら、実施を検討していく。
委員	朗読ボランティアとして毎月広報や社教だより、図書館だよりなど、毎月録音して、視覚障害者の方に送付しています。別のグループではしーたん放送でも流れているということを聞きました。もう少し市の方から周知をお願いできないか。
事務局	広報などを活用し周知していく。
委員	地域の図書館なので、地域の資料を出来るだけ充実、集めてほしい。「図書館に寄付してください。出してください。」ということを積極的に周知してほしい。多分気付かないで、そういう所へ持っていくことを認識していない人が多いと思う。そういう取り組みをして地域資料の充実を。
事務局	場所の確保を含め検討していく。
委員	図書館が狭いという話を以前から聞いている。予算やいろんなことがあるが、宍粟市では新病院の計画が出ています。図書館は病院に比べ、予算的にかなり少ないと思うので、改装や新築、場所について長期計画などで考えては。
委員	また、社会教育委員の全国大会に参加はできないか。
事務局	すぐには反映できないが、長期計画の中で位置づけを考えていく。また社会教育の全国大会参加についても検討していく。
委員	昨年、戸倉のスキー場の指定管理者が変わった。1日貸切できるプランがあると聞いたが、学校関係で活用できないか。また、ラジオ体操等は経営者協会などへ協力を要請してはどうか。コロナ禍で進まなかったが、来年度に向けて、

	会合を持つというようなスタンスでお願いしたい。
事務局	校長会への提案を含めて検討していく。また、経営者協会の件についても推進していきたい。
委員	歴史資料について、貴重な資料を学校に運んで広い体育館で見る機会を作るとか、歴史的な偉業を知る機会がうまく活用できないか。
事務局	学校関係者と調整を図り検討していく。
委員	やまさき文化大学記念事業について、コロナ禍であるが、11月に50周年の記念公演も含めた式典を予定。市からも協力をお願いしたい。
委員	地域おこし協力隊の報告をライブ配信で行うと聞いております。そういうことを文化会館ホールでできないか。演じてる人もやりがい全然違ってくると思います。そういった支援をお願いしたい。
事務局	新年度から積極的に取り組んでいきたい。
委員	空き家バンク制度において、地元との調整や移住者の定着については、社会教育で取り扱える内容もあるのでは。
事務局	地域とのつながりができるよう検討していきたい。
委員	やまさき文化大学について、地元の方やゆかりのある方に講師をお願いできないか。市のほうでそのような情報を提供してもらえないか。
事務局	要望があればこれまでの講師等の情報を提供します。
事務局	令和3年度から4年度の宍粟市教育委員会の教育委員への就任について、引き続き就任要請を依頼。
副委員長	閉会あいさつ。

* 発言者の表記は、「〇〇議長」、「〇〇委員」、「事務局」とする。